

ご利用の皆様へ

2020年4月28日

センター長 根津 敦夫

横浜医療福祉センター港南での 新型コロナウイルス感染症への対応策

ご利用の皆様へ、センター港南の新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）への対応策をご説明申し上げます。

すでに、緊急事態宣言の発令前から、

- 1) 職員の健康管理と行動制限の徹底
- 2) 入館者の制限（ボランティア、見学者、実習生など）
- 3) 外来利用者の体調と、感染者との接触の確認
- 4) すべての入館者へマスク装着のお願い
- 5) 施設内における外来利用者と長期入所者の領域分離の徹底
- 6) 待合での飲食の禁止
- 7) 施設内の行事や研修会の中止

など、できる限りの感染防止対策を行っております。

また、緊急事態宣言をふまえまして、宣言が解除されるまでの間、「**人との接触を8割減らす**」ことに準じて、追加の対応策を実施しております。さらには、緊急事態宣言の解除後に予想される感染の第2波を見すえて、完全収束に向かうまでの長期的な対応策を考えております。残念ながら特効薬やワクチンのない現状において、COVID-19への対応策は、一年以上の長期戦を予想してのものになります。ご利用の皆様におかれましては、長い間ご不便をおかけすることとなります。ご支援とご理解のほどをよろしくお願い申し上げます。

緊急事態宣言が発令されている間の追加対応策

➤ できるだけ人との接触を減らすために

1 外来診療

- ① 電話再診を原則とします。
- ② 病状確認、処置・ボツリヌス治療など、必要な対面診療は行います。ただし、付き添い者は原則1名とさせて下さい。
- ③ 初診、嚥下外来、健康診断、事前外来、歯科検診は、お休みします。
- ④ 整形外科、皮膚科、歯科の診療日数を減らします。

- ⑤ 発熱・救急外来診療は、平日の日中のみ対応します。

2 リハビリテーション訓練

- ① 短い期間中断しても、悪化する心配のない場合は、訓練の延期をお願いします。
- ② 強い緊張による変形の悪化、疼痛の悪化などが心配される場合は、担当の理学療法士、作業療法士に、訓練継続などをご相談下さい。
- ③ 休校や行動制限などによって、興奮・パニック・家庭内暴力など、何らかの問題が心配される場合は、ご遠慮なく担当の作業療法士、言語聴覚療法士、臨床心理士にご相談下さい。

3 短期入所

- ① 不要・不急でない事情の場合は、ご利用をご相談下さい。
- ② ご本人あるいは同居者に、発熱、息苦しさや咳、強い倦怠感をみる場合は、ご利用をお断りします。
- ③ ご本人あるいは同居者に、新型コロナウイルス感染症患者、あるいは2週間以内に感染者または濃厚接触者と接触された方がいらっしゃる場合は、ご利用をお断りします。
- ④ 吸入器やパーカッションベンチレーターなどの広範囲に飛沫する処置は原則ご遠慮していただきます。

4 長期入所

➤ 4月22日から、出勤する職員数を減らすため、下記のご不便をおかけしていますことに、ご理解・ご協力下さい。なお、入所のご様子は、適宜お伝えしていきます。

- ① 入浴回数を週3回から2回へ減らします。
- ② 着替えは入浴日に行います（衣服が汚れた際は、隨時着替えます）。
- ③ 日中活動を各ユニットへの訪問で行います（週1回程度）。
- ④ 活動制限による不調がないように、リハビリテーション訓練を増やします。

〈参考〉

新型コロナウイルス感染症で知っておきたいこと

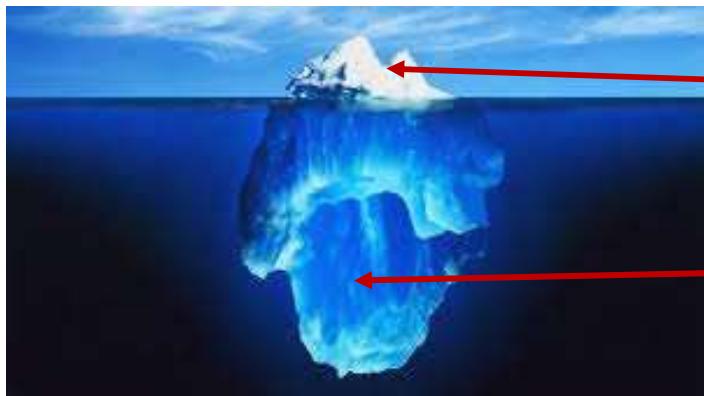
➤ 新型コロナウイルスは感染させるチャンスが多い！

1 新型コロナウイルスの特徴

- ① 無症状の感染者も咽頭に多くのウイルスをもっていて、いつの間にか多くの誰かを感染させてしまいます。
- ② ものに付着したウイルスは3日間、エアロゾル化の空气中では3時間生きています。外出後の手洗いを怠れば、簡単に感染てしまいます。
- ③ 感染ピーク時は、1人が4人を感染させます。
(比較；インフルエンザは1人が2人)

1. ひょっとしたら「自分が無症状の感染者？」

2. 外出後の手はコロナまみれ！



4/27までの累計発症者数
横浜 327名、神奈川 959名

無症状の感染者は？？倍

2 緊急事態宣言解除後の感染第2波

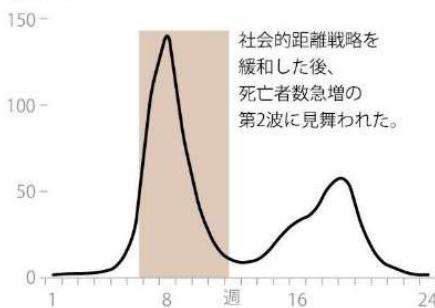
100年前のスペイン風邪では、世界人口20億人のうち5億人が感染し、500万人が死亡したと言われています。最も犠牲者を出したアメリカ各都市も、それぞれ行動制限をしていましたが、緩和したとたんに第2波を経験しています。第2波も予想ながら、収束するまで油断しないことが重要です。

1918年9月11日

1919年2月19日

サンフランシスコ

673 10万人当たりの死者数



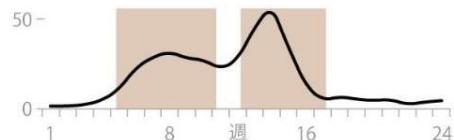
1918

スペイン風邪の経過

セントルイス

358 10万人当たりの死者数

長期間にわたって社会的距離戦略を実行し、総死亡率を低く抑えられた。早い介入でピークを遅らせることに成功したが、一時的に制限を緩和した後、急増に直面した。



1. 宣言解除後には、第2波も予想される！

2. 完全に収束するまで長い！

絶対忘れないで下さい！

*油断しない！　徹底！

①手洗いとマスク　　②行動制限（3密）　　③部屋の換気

みんなで乗り切ろう！　センター長・根津敦夫